

### 史上初のツーショット!



5月28日・29日に秩父鉄道のSLパレオエクスプレスが西武鉄道西武秩父駅に入線し、秩父鉄道三峰口駅行き臨時SL列車として出発しました。ホームにSLパレオエクスプレスと特急レッドアロー号がツーショットで並ぶ姿や西武秩父駅から出発するSLの様子を、多くの鉄道ファンがカメラにおさめていました。



### 観光の原点「おもてなしの心」



5月14日に三峰口駅で、訪れた観光客をおもてなしの心で迎える「ひだまり広場」が開催されました。郷土料理やお茶の無料提供、手作りの手芸品や農産物を販売し、その収益金は熊本地震の義援金などとして寄附されます。訪れた観光客は、サプライズの温かいおもてなしに大喜びでした。

### 5年連続勝利!ご協力ありがとうございました!



5月25日、運動参加率を競う「秩父市チャレンジデー2016」が、町会や大勢のボランティアの皆さんのご協力により、各地域で開催されました。秩父市の参加者数は48,082人、参加率73.7%で、対戦相手の沖縄県南城市の参加率43.7%を上回り勝利したので、南城市役所に秩父市旗が掲げられました。



### 人命救助に対し感謝状贈呈



5月18日に秩父消防本部において、荒川白久地区の2人の男性に感謝状が贈呈されました。4月20日に発生した建物火災の際に、取り残された住民を、危険を顧みず救助を行った功績に対して贈られたものです。授与され方々は、「今まで味わったことのない熱さだったが、命を助けられて本当に良かった。」と、胸をなでおろしていました。

### 「21年ぶり!クレストゲート点検放流」



5月29日、二瀬ダムで非常用放流設備(クレストゲート)の点検放流が行われました。7月1日の夏期制限水位に向けて、貯水位を徐々に下げる操作の一環として、点検と洪水対応訓練を兼ねて実施されたものです。4門同時放流は21年ぶりとのことから、普段見ることのできない、ダイナミックなダム放流をひとめ見ようと、多くのダムファンや見学者が訪れました。

### おいしい米作りにカブトエビがー役



6月8日、吉田フルーツ街道沿いの田んぼで、田植えが行われ、カブトエビ農法を用いた環境にやさしい米作りに吉田小の5年生がお手伝いしました。東京農業大学昆虫機能開発研究室が地元のハウネンエビを守る会と協力して、埼玉県中山間地域ふるさと事業の一環として行っているものです。

子どもたちの楽しそうな声が田んぼに響いていました。